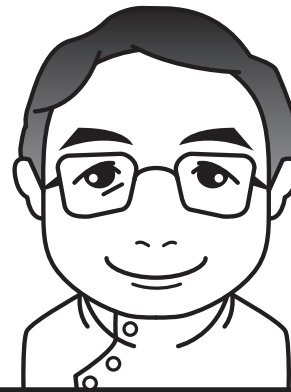


ヤマト漢方薬局では、毎月定期的に石巻がほとくの新聞に掲載しております。
皆様のお役に立てれば幸いです。



プロフィール

福谷 信治 東北薬科大学卒業 薬剤師

日本中医薬研究会に所属し、20年間中国の大学医学部教授らから中国医学理論、実践の指導を受ける。

2004年宮城県では初となる国際中医師(中国漢方医師)の免許を取得。

「東洋医学の名医134人」のひとりに選ばれる。

気管支喘息の改善によい漢方薬



薬剤師・福谷信治

秋の季節に移り変わり、遠くの間々や樹木の美しさが目立つ時期になりました。毎年この時期になると気管支喘息の発作に悩む人からの相談が多くなります。気管支喘息は慢性の気道疾患で、気管支の炎症により発作性に気道の狭窄が起こって呼吸が苦しくなる病気です。気管支喘息の発作は、突然なんのまえぶれもなく起こりますが、夜寝ている時に起こることが多く、突然胸が苦しくなり、やがて喘鳴が起こり、呼吸が苦しくなります。さらに激しい咳やたんが出ます。西洋医学では炎症を鎮める吸入ステロイド薬や気管支拡張薬などの使用で良好にコントロールされていますが、根治は今もなお難しい病気です。

中医学では症状が現れている時はそれをおさえることも当然行いますが、その人に合った方法で体質を強化し根本的に改善することに重点を置いています。中医学では「肺」と「腎」の強化がポイントになります。肺は呼吸器機能のほかに、「衛気」を体表面に張り巡らせ皮膚や気管支、鼻など粘膜細胞を強化して防御力高める働きがあります。「腎」は「命門の火」といわれ、からだ全体を温めています。腎の働きが悪くなると、陽気不足から体の機能が落ちてきて体質的に弱い部分に症状が現れます。肺と腎を強める漢方薬として冬**中夏草**、**蛤蚧**、**鹿茸**、**巴戟天**などがすぐれた生薬として知られています。



あなたの笑顔と健康が願いです。

ヤマト漢方薬局

石巻市中里3-8-5 ☎ 0225-94-6195

◎ぜひ一度サイトをご覧ください

<http://www.yamato-kanpo.co.jp>

皮膚病(アトピー性皮膚炎、ニキビ、じんましん、乾癬、脂漏性皮膚炎、掌蹠膿疱症など)、子宝相談、婦人病、更年期障害、自律神経失調症、うつ病、耳鳴り、めまい、不眠、腰痛、関節痛、関節リウマチ、糖尿病、肝機能障害、高血圧